

131. Thymic scintigraphy に関する研究

—重症筋無力症を中心として—

岡山大学 平木内科

有森 茂 吉岡 溥夫 岩崎 一郎
平木 潔

胸腺病変診断に有用な pneumomediastinography (PMG) と対比して ^{75}Se -selenomethionine (^{75}Se) ならびに ^{67}Ga -citrate (^{67}Ga) を応用し、これらの胸腺を scintigraphy で描出することの可能性について検討を加えたので報告する。

〔方法〕対象は当院入院患者8名(男性3名, 女性5名)である。使用した核種は ^{75}Se 300 μCi , ^{67}Ga 2-3 mCi である。これらを静注後, 前者は2時間, 後者は72時間後に Nuclear-Chicago 社製, PHO/GAMMA III scintillation camera にて撮影した。同時に東芝製核医学データ処理装置 DAP500 により, γ -camera からの X, Y, Z, 信号を A-D 変換して Tosbac 40 の core-memory に 60 \times 64 の MAP image として記憶させたのち, levelling などの処理をおこない CRT 上に映した。

〔成績〕重症筋無力症を合併した巨大な悪性胸腺腫(組織は多角形上皮細胞優勢の悪性胸腺腫)では, ^{67}Ga で PMG に一致した uptake を認めた。また PMG で右前中縦隔洞内に円形の胸腺腫を認める症例(手術待期中で組織型不明)では, ^{75}Se で hot な像を得たが, ^{67}Ga ではむしろ cold であった。thymic hyperplasia を呈し, その組織は germinal center を有したリンパ球優勢の組織像を認めた重症筋無力症患者2例では, ^{75}Se で thymic image を得ることができたが, 比較的脂肪織が多く germinal center の認められない1例では ^{75}Se , ^{67}Ga ともに判定にたえうる image をうることができなかった。また thymic hyperplasia を有する Behçet 病でも PMG に一致した比較的明瞭な image が得られた。

〔結語〕胸腺の存在と activity を知る方法として pneumomediastinography および手術所見を対比して ^{75}Se -selenomethionin と ^{67}Ga -citrate による thymic scintigraphy が応用可能であることを示唆した。

132. 放射性コロイドによる乳癌リンパ節転移の診断

(特に胸骨旁リンパ節の術前検査と再発予知)

大阪市立大学 放射線科

古川 隆 南川 義章 越智 宏暢
玉木 正男

同 第1外科

曾和 融生

同 第2外科

藤本 幹夫

乳癌患者における転移リンパ節, 特に胸骨旁リンパ節転移の有無の術前診断および術後再発の予知を目的として, 約150例に ^{198}Au コロイドで lymphoscintigraphy を施行した。 ^{198}Au コロイドを両手背および胸骨下端両側に各 100 μCi を注入, 約24時間時に胸部のスキュンを行なった。 ^{198}Au コロイドは平均粒子 30m μ のものと 5 m μ のものを用いたが, シンチグラム上両者に大差はみなかった。手術で胸骨旁リンパ節転移の有無を確かめ得た症例のみを検討すると, 胸骨旁リンパ節転移(+)予測例は75%, 転移(-)予測例は78%の適中率であったが, 転移疑のものでは, すべて転移が認められず, また注入の技術的な問題によるためか, 両側胸骨旁リンパ節ともに uptake が認められず予測困難なものが数例あった。腋窩リンパ節では, 転移(+) (疑いも含め) 予測例は76%, 転移(-)予測例は53%の適中率であったが, 両上肢からの ^{198}Au をとり込んだ正常リンパ節に, 転移腋窩リンパ節のおおいかくされる可能性が考えられるため, 側胸壁への注入に変更し検討する。

術後患者の胸骨旁リンパ節転移再発例では, シンチグラム上でも転移(+)と判定された。このことから術後経過観察中の患者では, 手術直後に施行したシンチグラムと比較することにより, 胸骨旁リンパ節転移再発の予知に役立つものと思われる。

また放射線治療後のリンパ節への ^{198}Au の uptake の増減, $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -S コロイドによる lymphoscintigraphy についても検討したい。